



nagata

hirokazu

永田 宏和

デザイン・
クリエイティブ
センター神戸

センター長

企画・プロデューサー。1993年大阪大学大学院修了後、株式会社竹中工務店入社。2001年、まちづくり、建築、アートの3つの分野を柱とする企画・プロデュース会社「iop 都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO 法人 プラス・アーツ」を設立後、クリエイティブな新しい防災教育プログラムを多数開発し、国内外に展開。2012年デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）の副センター長に就任し、「+クリエイティブ」をコンセプトに、神戸市及び企業と協働し様々なジャンルの社会課題解決に取り組む。2021年4月よりセンター長に就任。主な企画・プロデュースの仕事に、都市キャンペーン型アートイベント「水都大阪 2009・水辺の文化座」、楽しく学ぶ防災訓練プログラム「イザ！カエルキャラバン！」（2005年～）、子どもがつくる子どものための夢のまち「ちびっこうべ」（2012年～）、男性高齢者の社会参画と生きがいづくりをテーマとした「男・本気の料理教室」（2015年～）、地域の多世代交流のためのプラットフォーム「ふれあいオープン喫茶」（2011年～）、使われなくなった街区公園再生プログラム「仮設のピザ釜がある公園」（2016年～）、神戸市のシビックプライドプロジェクト「BE KOBE」（2017年～）、などがある。